

工事設計書

				1 無線局の区別								整理番号														
2 装置の区別	3 通信方式コード	4 通信路数	5 予備の別	6 送信機						7 受信機						8 予備電源	9 設置場所番号									
				発射可能な電波の型式及び周波数の範囲	定格出力(W)	低下させる方法コード	低下後の出力(W)	変調方式コード	クック周波数(MHz)	検定番号	技術基準適合証明番号	製造番号	通過帯域幅	雑音指数(dB)	EQLコード											
第 装置			システム予備 セット予備 ()														有 無									
10 空中線系番号	11 空中線											12 給電線等						13 発射する周波数等	14 受信する周波数	15 使用する無線電中継装置	16 回線の条件コード					
	空中線型式等								空中線の位置			給電線損失		共用器損失		その他損失										
	空中線の型式名	送受の別コード	基本コード	付加コード	偏波面コード	SDコード	SD間隔(m)	海拔高(m)	地上高(m)	利得(dBi)	指向方向(度)	口径(m)	水平面の主輻射の角度の幅(度)	経度	緯度	送信(dB)	受信(dB)	送信(dB)	受信(dB)	送信(dB)	受信(dB)					
()																										
()																										
()																										
17 通信の相手方											18 無線電中継装置番号		19 無線電中継装置													
自局の空中線系番号	相手方の識別信号	相手方の免許の番号	相手方の装置の区別等		装置の区別		空中線系番号		種類コード	海拔高(m)			地上高(m)	縦径(m)	横径(m)	入反射角(度)	無線電中継装置の位置		設置場所番号							
			第 装置	()																						
			第 装置	()																						
			第 装置	()																						
20 空中線系に関するその他の事項															21 全伝送区間の距離(km)											
構成が複雑なため記載が困難であり、構成は添付図面のとおりである。																										

22 附属装置		23 その他の工事設計		24 添付図面		25 同報子局の数		26 屋外受信設備の台数		27 戸別受信機数	
コード	記載部	法第3章に規定する条件に合致する。		無線設備系統図							
		28 備考									

29 無線局の区別		整理番号	
-----------	--	------	--

30 発射する電波の型式、 周波数及び空中線電力	周波数番号	電波の型式	周波数	空中線電力	補足事項